

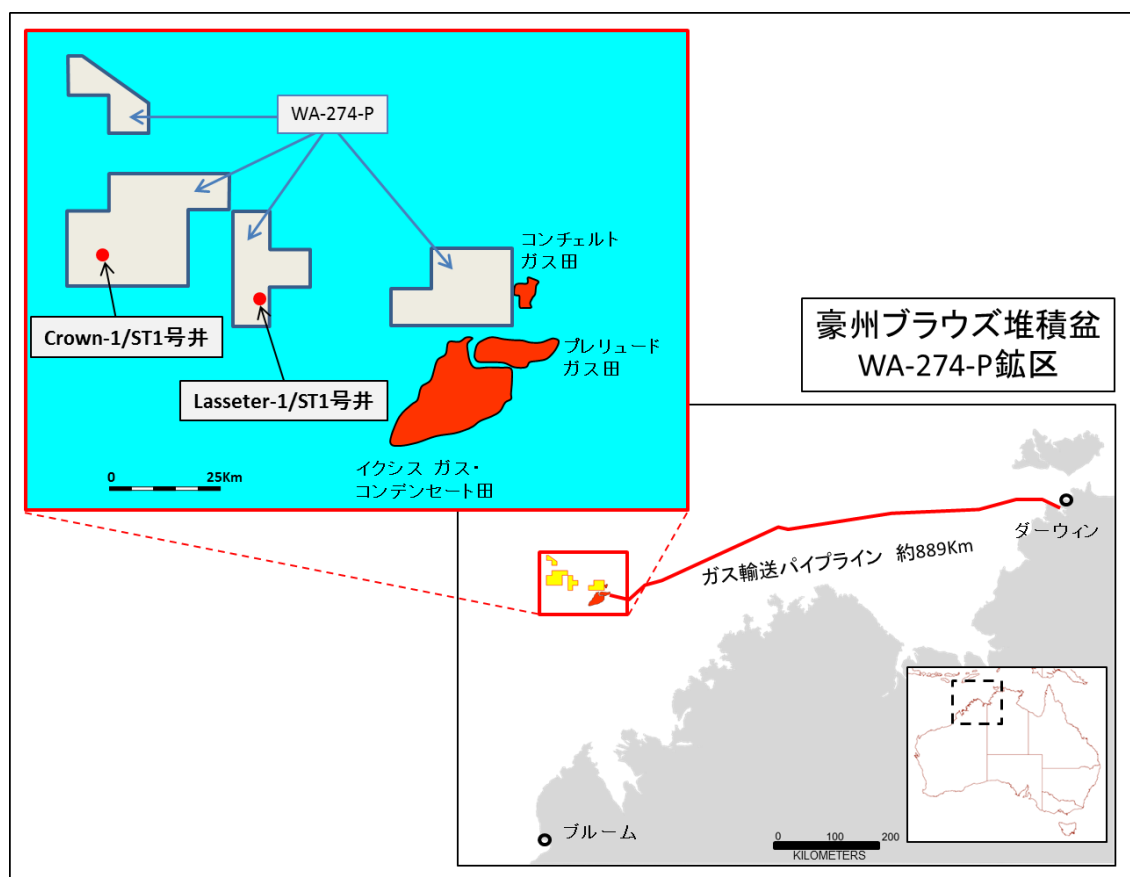
平成 26 年 8 月 25 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブマネージャー 橘高 公久
電話番号 03-5572-0233

オーストラリア イクシスガス・コンデンセート田近傍の
WA-274-P 鉱区 (探鉱鉱区) におけるガス層の発見について

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、当社子会社である INPEX BROWSE E&P PTY LTD を通じて権益を保有するオーストラリア WA-274-P 鉱区 (以下、本鉱区) における試掘井 (Lasseter-1/ST1 号井。以下、本坑井) 掘削の結果、厚さ計約 80 メートルのガス層を発見いたしましたので、お知らせいたします。



WA-274-P 鉱区ロケーション

当社は、本鉱区の 20% の参加権益を保有し、オペレーターのサントス社 (参加権益 30%)、パ

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

パートナーのシェブロン社（参加権益 50%）と共に探鉱事業を推進しています。本鉱区は、西豪州ブルーム市の北北東およそ 500 キロメートル沖合に位置する探鉱鉱区で、2012 年には本鉱区内で本坑井の西北西約 35 キロメートルに掘削した試掘井（Crown-1/ST1 号井）でガス・コンデンセートを発見しています。さらに本坑井の東南東約 50 キロメートルには当社がオペレーターとして開発作業を推進しているイクシスガス・コンデンセート田が位置するなど、本鉱区を含む周辺地域は、探鉱ポテンシャルの高い有望なエリアです。本坑井は、本年 3 月に掘削を開始し、今月深度 5,329 メートルにて掘り止め、物理検層により約 400 メートルの区間に亘って、計約 80 メートルの厚さのガス層を確認いたしました。また、ガスおよびコンデンセートのサンプルの採取にも成功しております。

今後は、パートナーと共に取得した本坑井で得られたデータ等の解析を進め評価を行うとともに、今後の商業開発の可能性について検討してまいります。

当社は、当社成長目標の一つである上流事業の持続的拡大のため、中核的事業地域であるオセアニア地域での取り組みを強化し、イクシス ガス・コンデンセート田の周辺に位置し当社グループ会社が参画する 11 の探鉱鉱区における探鉱活動を積極的に実施してまいります。

以上